

3月
第二例会
報告

比企JC 新田氏 来鶴！

—発想と視点の転換による意識の啓蒙—

去る3月23日（金）埼玉県比企郡小川町より比企青年会議所現役メンバーである新田悟詞君を講師としてお迎えし、国際観光出羽ホテルにおいて3月第2例会「発想と視点の転換による意識の啓蒙」が行われました。新田君は地元小川町で気軽に利用できる日帰り温泉「花和楽の湯」を展開し、その手腕はテレビや雑誌、ネットでも数多く取り上げられ、常にランキング上位を維持し続けています。それまでの道のりは容易ではなく、理数系大学を卒業後大手外食チェーンに就職。その後家業を受け継ぐのではなく、以前から思い描いていた温泉事業へと進路をとりました。幾度とない失敗にも臆すること無く彼の持つ不屈の精神と温泉事業への情熱で、幾つものハードルを乗り越え長年の夢を実現されました。いま「花和楽の湯」は“上質なホスピタリティー”をモットーに、利用者の視点に立ったきめ細やかなサービスで首都圏からも多くの利用者を集め、関東屈指の日帰り温泉に成長。地元・小川



町の地域振興の活性化及びまちづくりの中核的存在となっています。常に自らに課題を設け、先を見つめ夢を現実化していく彼は、小川町をTDLならぬ一大テーマパークにしようとその温泉事業を起点に街全体をリードしています。私達研修委員会はこの数ヶ月間、何としてでもこの例会を成功させるべく事前準備を進めて参りました。その努力が功を奏したのが、出席されたメンバー全員が講師の実体験（新しい発想・行動力 それに伴う成果）を基にした講演に真摯に耳を傾けていました。同じ現役メンバーとしてまた、地域に根ざした事業活動という同じ志を持つ者として喚起させられた部分が多々あったのではないのでしょうか？

研修委員会 齋藤 亮



3月第一 例会報告

3LOM合同例会

日本海沿岸東北自動車道 早期実現に向けて

会務セクレタリー
松田博美

3月2日(金) 酒田ベルナルにて酒田 JC・庄内中央 JC・鶴岡 JC との3 LOM 合同例会が開催されました。来る6月24日(日)に酒田で行われる「第20回日本海夕陽ラインシンポジウム」を向かえるにあたり、各LOMのメンバーの意識を高める上で非常に意味のある例会でした。講師として国土交通省酒田河川国道事務所の宮田所長をお招きし、現状の高速道路の建設状況や、他県から車でどのぐらいの人数の人が庄内を訪れているのかなどお話を頂きました。また酒田 JC の広域連携ビジョン委員会の高橋委員長より、イベントとして4月に酒田 IC ~にかほ市までの約30KMの道のりを庄内各LOMのJCメンバーがマラソンするとの発表がありました。日本海沿岸東北自動車道全線開通までには時間がかかるとは思いますが、早期実現をめざしてこういったシンポジウムを継続し続ける事は必要だと思われ、インフラも大事ですがそれ以前に他県、他市の人々が車で我が鶴岡市に行きたいと思ってもらえるような、魅力ある街づくりをして行く事が我々JCの役割なのではないでしょうか。

2007年度(社)酒田青年会議所

理事長 服部 正規
スローガン 夢を持とう、そしてビジョンを描いて行動しよう
子ども達が夢を語れる未来の為に

基本方針

1. 地域の人々が、夢と誇りを持ち、自ら行動できるまちづくり
2. 未来を担う子ども達が、夢と希望を持てる未来の創造
3. 青年会議所運動を地域に発信し、地域に頼られる組織づくり
4. 広域連携を図り、地域の人々が安全・安心で、活力のある環境づくり

2007年度 (社)庄内中央青年会議所

理事長 金子 尚 毅
スローガン 誇りある郷土(まち)を
共に創造しよう
~ NOはNG 庄内中央大改革!

基本方針

1. 時代の変化に対応し、皆で考え進化する『庄内中央大改造』
2. まちづくりを語るなら『ひとつづくり、自分づくりから人間力開発』
3. 郷土に根ざしたJC運動『存在価値、誇りあるJaycee』

2007年度(社)鶴岡青年会議所

理事長 佐々木 一 広
スローガン まちに夢を描く
~未来のまち、そして子供たちのために
みんなの夢を描こう!

基本方針

1. 次世代に向けた組織力、人間力の向上をはかる
2. 思いやりの心をもった次世代を担う青少年の育成
3. 継承と進化が両立する多様なつながりを活かしたLOM運営体制の確立
4. メンバー、LOM、地域とのネットワークの強化
5. 自分たちの住む町の魅力の再確認

山形ブロック協議会 会長公式訪問

広報委員会 諏訪友幸

2月23日に鶴岡地域職業訓練センターにて、山口直人会長の県内17LOMすべてを公式訪問したいとの熱意により3番目の公式訪問LOMとして酒田JCと合同での開催となりました。日本JCをもっと身近に感じてもらうために、奥原祥司日本青年会議所会頭の名代として山口会長より日本JCの方針を説明頂きました。会長が日本JCの方針を身近な言葉に置き換えた資料を基に、今の日本で起きている数々の悲しい出来事や社会問題を心の教育や日本人の誇り、思いやりの心を通じて解決する。まず第一歩として自分達から実践しようというご説明を受け、山形ブロック協議会としての具体的な事業計画を小林えり副会長、小山裕久副会長、松田智博副会長、三澤光年会員大会運営委員会委員長それぞれから説明を頂きました。



会員会議所会議 in 東京

去る3月17日(土)に(社)日本青年会議所第124回通常総会に合わせ東京、砂防会館にて(社)日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会会員会議所会議が開催されました。

主に企業倫理に関する事項、また新公益法人制度に関するセミナー、近現代史教育プログラムセミナーなどについて白熱した議論が展開されました。

翌日の3月18日(日)お台場・東京ビックサイトにて(社)日本青年会議所第124回通常総会が開催されました。

日本全国から仲間が参加し、会場は熱気に包まれておりました。午前中には「二大政党代表者による講演およびパネルディスカッ

ション」と題して自由民主党、民主党の代表者から主に教育、地域間格差、そして憲法改正及び国民投票法の問題について議論していただきました。

青年会議所メンバーとして政治の問題は、市民の主体性ある参加と意識の高揚に少しでも繋げていけるように努力していく必要があると実感いたしましたし、その行動一つ一つが私たちの地域が活性化していく原動力の一つにもなり得ると確信もいたしました。



4月例会案内 ~新入会員歓迎会~

平成19年4月19日 18:30~受付 19:00~スタート



地域政策委員会
委員長
佐藤 正廣

4月の例会は、毎年恒例の新入会員歓迎会です。過去の例を見るとかなりメンバーの出席率がよいので、メンバーの新入会員に対する関心の高さが伺えます。今年の新入会員歓迎会は、“新入会員”を“歓迎する”という例会目的の原点に立ち返り、既存メンバーの内輪受けにならないよう各委員会のPRが新入会員のJC活動へのモチベーションを高めるものであるよう配慮していきます。また、委員会PRなどアトラクションの時間を例年より若干ですが短縮し、なるべくメンバーと新入会員が直接、対話・交流できるような例会にしたいと思っています。思えば、05年に自分が入会したときの歓迎会も今回同様、出羽ホテルでした。当時はメンバーの多さと元気の良さに圧倒された覚えがあります。最初が肝心とは昔からよく言われていますように新入会員にとって初めての例会となる今年の新入会員歓迎会も「これぞJC」という先輩の姿を新入会員に見せるべく大勢のメンバーの参加をお願いいたします。

● 理事会より4月の予定 ●

- 4月12日(木) 第4回理事会
- 4月14日(土) 山形ブロック協議会 会員会議所会議 (山形市)
- 4月19日(木) 4月例会 新入会員歓迎会
- 4月26日(木) 第5回常任理事会

クローズアップ 新人

~入会いきいき
女性メンバー紹介~



2006年入会
佐藤 暁子

JCに入会してもうすぐ1年になりますね！思えば、40周年記念式典の司会のお仕事で会館にお邪魔した所あるOBさんの「あれ〜、こんなどござ入会申込書あるじゃん！」という一言からご縁あって入会の運びとなったわけですが...

委員会配属は希望者の少ない?! 赤川花火運営会議に第一希望を出してしまいました！「委員会の中でも大変な所を最初に経験しちゃう後が楽かも...」なーんて考えたのですが、実際(希望通り)配属になってみればホントに大変ですね！(笑)

週の半分程を出張で過ごす私としては責任を果たせるかが本当に心配。しかし、先輩の皆様の丁寧なフォローを身に沁みて感じ動き出せた事は感謝の限りです！(特に広告・宣伝副部長さんの優しさや厳しさには頭の下がる想いです！) 沢山の方に支えられていることを実感し楽しんで務めたいと思っています。

私の好きな言葉に「みんな違ってみんな良い」というのがあります。個性豊かなメンバーの皆様とこれからも沢山の時間を共有できること、楽しみにしています。

釣道

～鶴岡の釣り文化～

【四ノ章：ニセエ釣り】

日本海の夕日が水平線にさしかかると、シノゴデ釣りの細竿に一際大きな魚信...

「ニセエだ！ニセエきたア!!」と同時にプツンと糸が切れ、「アア...切らいたア...」と無念...

クロダイの当歳魚「シノゴデ」も1年もたてば6寸程に成長する。庄内では5寸～8寸程の物をニセエと呼ぶ。このサイズになると当地以外でも釣る地域が見うけられ、関東ではカイズ釣りと称し特に盛んである。クロダイは随分頭の良い魚で、シノゴデは初心者でもそこそこ釣れるがニセエとも成るとそうはいかない。針掛りした後の豪快さは、さすがに成魚には劣るものの、餌をついばむ最初のアタリから食い込むまでの動作はクロデと相違無く、糸が細いと鋭い引きで簡単に切られてしまい、太くすれば見向きもしないからなかなか手強い相手である。このスリリングなやり取りがニセエ釣りの最大の魅力なのだろう。私が本格的にクロダイ釣りを始めるきっかけになったのもこのニセエ釣りの魅力に取り付かれてからである。同じ寸法のニセエでもシノゴデ釣りの細竿に掛ったものとクロデ狙いの長竿で釣ったものでは釣り味も評価も違う。シノゴデ釣りに掛ったニセエは思わずニヤリとするが後者では「でってなんだヤア、ニセエがヤア」とちょっとガツカリしたりもする。釣人とは我がままな人種である。

実は、今年度広報委員長の小池信治君も私同様、無類の釣バカで特にニセエ釣りを最も得意としている(小池君の本意では無いだろうが...)。昨年の初秋、私と小池君で秋田県の象潟まで遠征した時のこと、心地よい秋風そよぐ夕方の岸壁でクーラーボックスに腰をかけ、左手にキュッと冷えた缶ビール、右手で自慢のエビス竿をふり、ほろ酔い気分で翌朝までニセエ釣りを満喫した。

その晩、私が苦労して3枚釣るのがやっとなのにに対し彼はなんと20数枚ものニセエを釣り上げてみせた。さすが「ニセエの小池」である。

...大物の武勇伝はあまり聞こえてこないが...(失礼)

筆 おがいし

庄内映画村 情報

2007年撮影予定、庄内映画村株式会社支援作品は既に5作品が決定いたしました。うち、藤沢周平原作の映画「山桜」篠原哲雄監督作品、女座頭市の映画「ICHI」曾利文彦監督作品、納棺士をする青年の心の成長を綴った映画「おくりびと」滝田洋二郎監督作品の3作品が来たる4月からの庄内ロケに向け準備中です。それに伴い、松ヶ岡や石倉のオープンセットも新たな映画セットとして生まれ変わる予定です。また、庄内映画村では映画に協力していただけるエキストラ、ボランティアの登録も随時募集しております。是非ご協力ください。

▶庄内映画村 <http://www.s-eigamura.jp/>

発行：2007年度 社団法人鶴岡青年会議所
〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町8-5
TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090
発行責任者：佐々木 一 広
制作責任者：広報委員会委員長 小池 信 治
発行日：平成19年4月5日
ホームページ <http://www.tsuruoka-jc.info>

鶴岡の祭り・イベント

- 5月3日(木)～5日(土) アマゾンちびっこフェスティバル (月山あさひ博物村)
- 5月3日(木) 池神社祭 (藤島古郡)
- 5月3日(木) 春日神社例大祭 (黒川・春日神社)
- 5月3日(木) 山五十川歌舞伎 (山五十川古典芸能伝承館)
- 5月3日(木) 山戸能 (山五十川古典芸能伝承館)
- 5月5日(土) 木野俣獅子踊 (鶴岡市木野俣)
- 5月上旬～中旬 産直めぐり山菜・孟宗まつり (産直めぐり)
- 5月上旬～中旬 ふじの花まつり (藤島体育館周辺)
- 5月上旬 みちのく花の楽市楽座 (いこいの村庄内)
- 5月上旬 しゃりんもうそう祭り (道の駅あつみ「しゃりん」)
- 5月上旬 全国大漁旗フェスティバル (鼠ヶ関)
- 5月上旬～下旬 湯田川温泉 孟宗まつり (湯田川温泉)
- 5月12日(土) 国際ノルディックウォーク in 湯野浜 (湯野浜海岸)
- 5月中旬 博物村山菜まつり (月山あさひ博物村)
- 5月中旬 八森山孟宗まつり (八森山レクリエーション広場)
- 5月中旬 六十里街道を歩く (六十里越街道)
- 5月中旬の日曜日 湯田川温泉 孟宗掘り体験イベント (JA鶴岡湯田川出張店 集合)
- 5月25日(金) 鶴岡天神祭 (化けものまつり)
- 5月27日(日) 摩耶山山開き・春の登山会 (越沢)
- 5月27日(日) タキタロウまつり (大鳥・タキタロウ広場)

赤川花火トピックス

第十七回 赤川花火実行委員会 実行委員長 野口 義明

先日の実行委員会で、第十七回赤川花火大会のテーマが決定しました。そのテーマとは...『GLORIOUS RAINBOW』です。赤川の夜を「華やかで見事な虹の掛かったような花火」で照らし出し、みんなの夢をその虹の架け橋に乗せて行こうという気持ちを込めて決定いたしました。今年の花火大会はこのテーマに沿った形で行われるということでのどのような華やかな大会になるのか、乞うご期待です。その他の部会に関しましても、今年ならではの内容で現在協議・検討しております。そして先日、第2回目の執行部会議を開催し、おぼろげながら少しづつ形が出来てまいりました。四月末にはポスター・チラシも完成し、皆様に今大会の概要をご報告できる予定ですので今しばらくお待ちください。また、同時期にいいよ協賛活動も開始する予定としておりますので今後皆様からのより一層の御協力をお願いいたします。

◆◆ 会員募集要項 ◆◆

- 募集対象者**／鶴岡市、三川町に居住、または勤務している20歳から40歳の青年会議所運動の精神に賛同し、「明るい豊かな社会作り」を志す青年とします。
- 応募条件**／(社)鶴岡青年会議所正会員2名の推薦を必要とします。
- 入会時期**／2007年4月より
- ※詳しくは、事務局(0235-24-0377)が正会員まで。詳しい募集要項や説明会の日程は別途ご連絡致します。

編集後記

季節の外れたような3月の雪も消え、春らしい春が来たような今日この頃。JCでは、これから多数の事業が重なってくる時期ですね。準備することや考えること、工夫することなど問題は山積が...。日頃の問題は棚に上げて皆さん、ここは一つ花見の宴にいそしむ事にしますか。

花見小僧